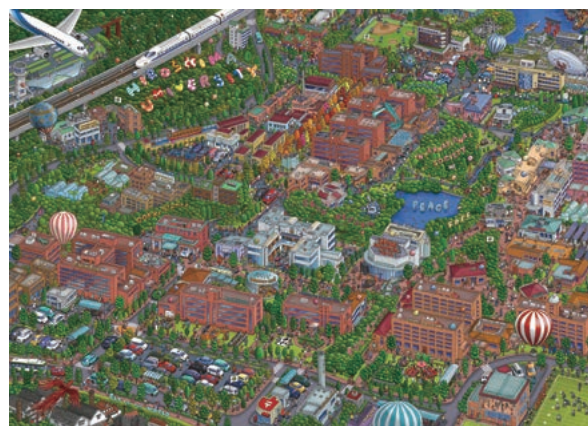




広島大学
フェニックスマーク



広島大学マスコットキャラクター
「ひろティー®」



「広島大学 知のワンダーランド」

広島大学のシンボル「フェニックス」(不死鳥、ヤシ科の植物)をモチーフとしたフェニックスマークと、マークを親しみやすくキャラクター化した「ひろティー」を制作しました。デザインは国内外で活躍中のイラストレーター、カミガキヒロフミ氏が担当しました。また表紙の背景は、カミガキ氏が制作したイラスト「広島大学 知のワンダーランド」の線画によるものです。

広島大学基金室

〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号
TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>



2024
年度

広島大学基金

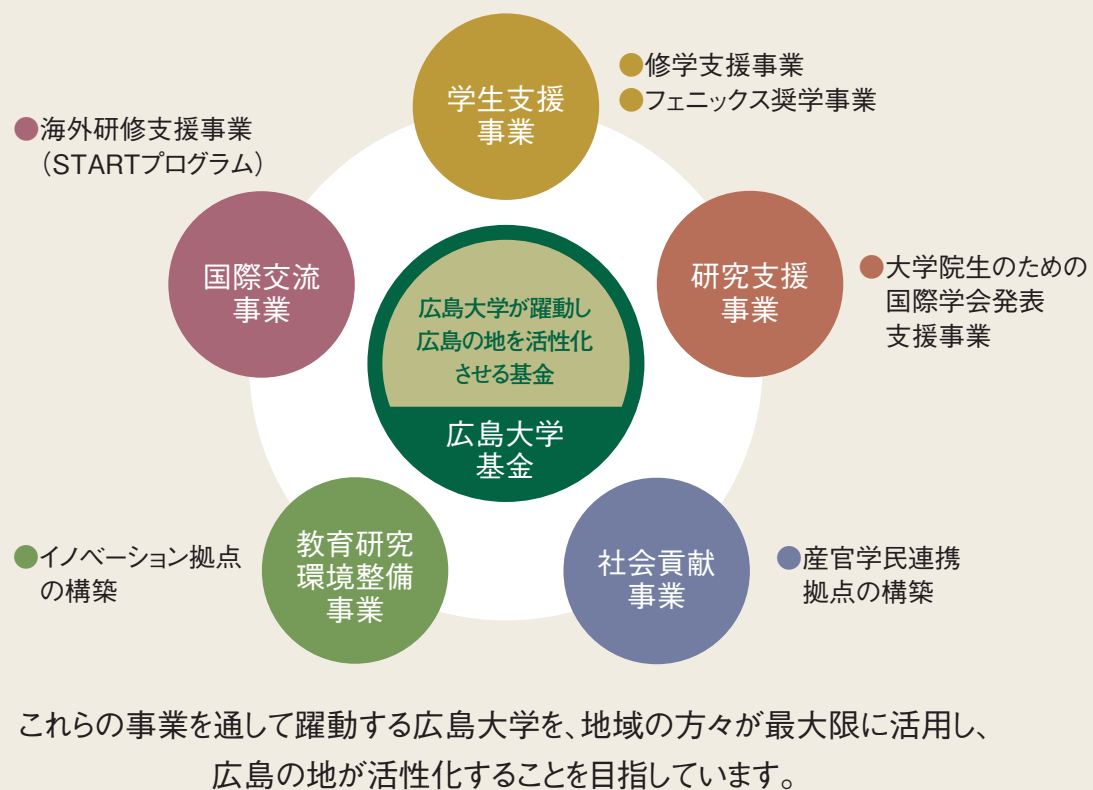
活動報告書



広島大学

広島大学基金は2007年に創設され、学生支援事業を中心に本学の教育・研究を支えてきました。2017年からは、広島大学創立75周年、創立前史の75年も加えて150年の節目の年となる2024年に向けた「広島大学が躍動し広島のを活性化させる基金」を立ち上げ、2026年度を目処とした周年事業のための寄付募集を行っています。

周年事業では、広島大学が躍動できる環境を構築し、地域や実業界との協働を強化することで広島大学の発展を実現するための事業を各キャンパスで行うことを目的としています。



地域に愛され、
世界から選ばれる
大学を目指して



広島大学長

越智光夫



東千田キャンパスを中心とした

- 法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点の構築
- リカレント教育と社会人教育の拠点づくり
- 地域の自治体と連携した防災・減災の拠点づくり
- 産学連携拠点として企業の技術者が使えるラボの設置
- 学生・留学生と企業・行政との交流の場の創設
- 旧理学部1号館を活用した平和に関する情報発信



霞キャンパスを中心とした

- 大学病院への最先端医療機器の積極的導入
- 治験や臨床研究の増大



東広島キャンパスを中心とした

- 世界的な理工系トップレベル研究者の招聘
- グローバルに活躍できる学生や若手研究者を集める環境づくり

日頃より広島大学基金への温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

2024年11月、広島大学は創立75年、前史の75年を加えると150周年を迎えました。これまで本学を支え、見守り続けてくださった、すべての皆様に感謝いたします。

周年に向けた事業構想として、本学はこれまで、東広島、霞、東千田キャンパスそれぞれに、教育研究を支える新棟を建設いたしました。広島大学発祥の地である東千田キャンパスは、2023年4月に法学部が移転し、新たに完成した慎思棟を拠点に法科大学院と連携した教育プログラムの提供を開始しました。2024年10月には大学祭である「千田祭」が開催されるなど、キャンパスや周辺の地域へは賑わいが戻っております。メインキャンパスである東広島キャンパスでは、2021年9月に完成した「広島大学フェニックス国際センター ミライクリエ」を核として、Town(まち)&Gown(大学)構想による持続可能な地域の発展と大学の進化を共に目指す取組が着々と進んでおります。「医療人養成拠点」となる霞キャンパスでは、2022年に完成した凌雲棟において霞地区の学生の教養教育がスタートしたことに加え、現在、本学と公益財団法人放射線影響研究所との合築建物の建設のほか、日本のワクチンや創薬を下支える取組の推進を目指したワクチン・医薬品製造拠点設備の整備が引き続き進んでおり、それぞれ2026年度に完成予定としております。各キャンパスの特色を最大限に活かしながら、これからも地域とともに歩む大学として前進してまいります。

近年、広島大学は中四国で初めて文部科学省の「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」に選ばれたほか、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」、「高度医療人材養成拠点形成事業」に採択されました。また、世界の大学をSDGsの観点から評価する「THEインパクトランキング2024」において3年連続で国内3位、世界では1,963大学中101-200位にランクインするなど、国際的にも高く評価されております。

昨年5月に策定した本学が重点的に取り組む5つの事項「President 5 Initiatives for Peace Sciences—新しい平和科学(安全・安心を実現する「創る平和」)—」では、あらゆる分野の研究者が結集する広島大学の強みである「総合知」を活かし、教育研究活動の成果を通じて人々に安心をもたらすことを目標に、半導体エコシステム形成、医薬品開発・再生医療・細胞治療等を通じた健康安全保障、放射線災害管理、海洋・海事のアジア拠点形成、食糧安全保障の5つの課題に取り組むこととしております。

記念すべき75+75周年を機に「地域に愛され、世界から選ばれる大学」を目指して、まい進してまいります。

学生の教育・研究環境を維持・発展させていく上で、皆様からの温かいご寄付は欠かせない基盤であるとともに、大きな励みとなっております。

引き続きまして変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

広島大学が躍動し、 広島のを活性化させるための 各キャンパスの拠点整備が 進んでいます！

霞 キャンパス

人生100年時代を見据えた
医療の高度化・活性化

放射線
影響研究所が
本学霞キャンパスに
移転！
(2026年度予定)



ワクチン・
医薬品
製造拠点を
新設！
(2026年度予定)

「医療人養成拠点」の整備

病院を置く霞キャンパスでは、医療人養成の使命を果たすとともに、大学病院へ最先端の医療機器を積極的に導入し、地域医療のさらなる発展を図るなどの取組や、公益財団法人放射線影響研究所との連携、また、ワクチン・医薬品製造拠点の整備などを通じて人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進め、誰もがもっと安心して暮らせる広島を目指します。



大学病院への最先端医療機器
の積極的導入

治験や臨床研究の増大



●教養教育の実施 ●研修会等用のホール完備

東千田 キャンパス

教育研究・情報発信機能の強化

「法曹養成を核とした 人文社会科学系の 新たな拠点」の整備

広島大学発祥の地である東千田キャンパスでは、新棟を建設し、法学部の移転が完了しました。法律に関する学部・研究科を1つのキャンパスに集結させ、法曹養成を核とした、人文社会科学系の新たな拠点を目指します。そのほか、若者・留学生の増加や企業の競争力向上への寄与、防災・減災拠点としての拡充など、キャンパスの機能強化を通じた地域のにぎわい創出へ貢献します。



●第1回千田祭の開催

法科大学院(実務法学専攻)と法学部の連携強化

- 「法学部および人間社会科学研究科人文社会科学専攻法学・政治学プログラム」を東広島キャンパスから移転
- 「法曹コース」(2021年4月設置)の修学環境の整備
- 法科大学院の教育環境の充実
- 法学部・経済学部夜間主コースのカリキュラムの充実

リカレント教育と社会人
教育の拠点づくり

地域の自治体との防災・
減災の連携窓口設置

学生・留学生と企業・
行政との交流の場の創設

グローバルキャンパスの実現・ 起業や投資の増加による広島の活性化

国際交流拠点「MIRAI CREA (ミライクリエ)」の活用

大学法人本部を置く東広島キャンパスでは、理工系トップレベルの世界的な研究者を招聘できる環境づくりを行い、それを出発点に広島県内の研究レベルを向上させ、起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。Town(まち)&Gown(大学)構想による持続可能な地域の発展と大学の進化を共に目指す取組や、米国アリゾナ州立大学の広島大学グローバル校など海外大学とも連携しながら、グローバルキャンパスの実現に向けた取組を加速していきます。

世界的な理工系
トップレベル研究者の招聘

グローバルに活躍できる学生や
若手研究者を集める環境づくり



●1Fに多目的スペース等、2Fにオフィス・会議室等、3～7Fに研究者や留学生の居住エリアを設置

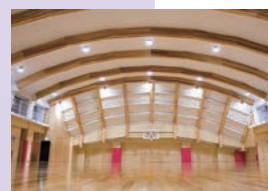


2023年4月
法学部
移転完了！



しんし
慎思棟

●5Fに地域連携フロア「SENDA LAB」、6Fに体育館を整備



東広島 キャンパス

脱炭素を
目指す
取組を展開中！



●EVカーシェア



●太陽光発電



記念事業の象徴となった大学のラッピング電車・バスは、2024年1月からおよそ一年の期間で広島市内を運行しました。

広島大学創立75+75周年 記念式典・記念事業を実施しました！

TOPICS 1

1874(明治7)年創立の白鳥学校を最も古い源流とし、1949(昭和24)年に新制大学として発足した広島大学は、2024年に創立75周年、前史を加えると150年の節目を迎えました。11月2日・3日の記念式典・記念事業では、作家の佐藤優氏の講演会やアンガールズ田中卓志氏によるトークショーをはじめ、広島大学が築いてきた伝統や明るい未来を実感いただける、盛りだくさんの事業を賑々しく開催いたしました。

DAY.1 11/2[sat]

記念講演



佐藤 優 氏
作家・元外務省主任分析官

「教育の本質と国立大学の未来」と題してご講演いただきました。学生に向けて「好奇心をもって、直感を信じ、不確かな未来にチャレンジしてほしい」とエールを贈ってくださいました。



山極 壽一 氏
総合地球環境学研究所所長・
元京都大学総長

当初講演いただく予定であったフランスの歴史人口学者・家族人類学者であるエマニュエル・トッド氏新著『西洋の敗北』を踏まえ、「西洋の道徳的危機に直面する今日の日本」をテーマにご講演。「トッド氏の説く『価値・利益・力』の3体系の観点を挙げ、日本は利益・力の観点において高く評価でき、その中でも広島が果たしてきた平和教育発信の役割は大きいのではないか」と述べられました。

トークショー



田中 卓志 氏
アンガールズ・本学工学部卒業

司会の久保田夏菜さん(本学文学部卒業)、越智学長と3人でのトークショー。進路に関する話題では、「キツイことがあっても『これなら乗り越えられる』と思う、熱量の高いものにチャレンジしてほしい」と学生を喚起しました。



記念祝賀会

ゲストの方々も交じり、式典とは変わって、和やかな雰囲気話にはずんでいるようでした。

多くの卒業生や元教職員、
市民の方々が訪れ、
キャンパスは
大いに賑わいました！

記念コンサート

本学教育学部音楽文化系コースの学生が金管十重奏の美しい音色を響かせました。



DAY.2 11/3[sun]

記念講演

「未来へ～平和で希望に満ちた世界を創る～」と題してご講演。「未来は今日の積み重ねであり、より平和な未来を創るための共同作業に、広島および広島大学に大きな役割を果たしてほしい」と期待の言葉をいただきました。



中満 泉 氏
国連事務次長・
軍縮担当上級代表

TOPICS 2

山西泰明様より イズミ株式9万株をご寄付

2024年10月、山西泰明様(株式会社イズミ代表取締役社長)より、株式会社イズミ株式9万株をご寄付いただき、東広島キャンパスにて寄付目録贈呈式を開催しました。山西様からは、コロナ禍当時に本学が実施したワクチン職域接種等での地域への貢献を高く評価いただきました。本学初となる本株式寄付は、山西様のご意思に沿い、その配当金を原資として、本学の国際的な規制に即したワクチンおよび医薬品の製造・品質管理の課題を解決するための人材育成および研究開発等の活動に活用させていただく予定です。本学は、霞キャンパスに平時は企業ニーズに応じたバイオ医薬品を製造し、有事にはワクチン製造に切り替えられる「ワクチン・医薬品製造拠点」施設を2026年度末に設置予定です。



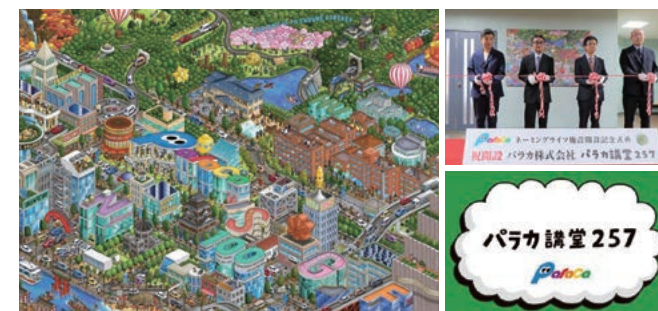
ワクチン・医薬品製造拠点
基金へのご寄付はこちらから



TOPICS 3

人文社会系初の ネーミングライツ施設が 誕生しました！

2024年9月、本学経済学部において人文社会系では初となるネーミングライツをパラカ株式会社(東京都)が取得しました。同社創業者で会長の内藤様は、広島ご出身の同学部ご卒業生で、長年にわたり広島大学基金を支えてくださっています。内藤様からは「長い東京での生活の中で、ふるさとに貢献したい」との思いを今回の形にしてくださいました。なお、ネーミングライツ施設に飾られているインフォメーションボードとサインボードは、広島出身のイラストレーター、カミガキヒロフミ氏によるデザインです。ネーミングライツ施設は「パラカ講堂257」として8年の期間で活用されます。



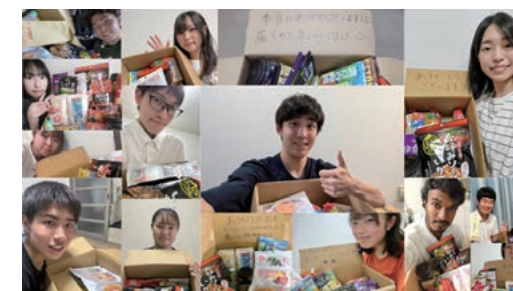
パラカ講堂257

TOPICS 4

一人暮らしの新入生を 広島の食材で応援！

#ようこそ広大3
～学生応援プロジェクト第7弾～

2021年に実施した、コロナ禍で困窮するひとり暮らしの学生への食料品の配送支援がきっかけが始まったプロジェクトです。2022年からは「#ようこそ広大」としてスタートし、新入生向けの恒例イベントとなりつつあります。2024年は合計704人の学生を笑顔にすることができました！



#ようこそ広大3についてはこちらから



TOPICS 5

Giving Campaign2024

～課外活動団体を応援するチャリティイベント～



2024年で3回目となる課外活動団体応援の取組みです。約1万3,000人の方々から、学生に向けた応援や寄付が届きました！

Giving Campaignに
ついてはこちらから



TOPICS 6

小児がん治療 プロジェクト進行中！

～小児がん患児の
心のケアを目指して～

2024年9月まで寄付募集をしていた本プロジェクトは、小児がん患児の心のケアなどを目的にVRゲームを開発するものです。2025年度内の完成を目指してゲーム開発が進行中！

開発進捗など
詳しい情報はこちらから



学生支援への取り組み

進学・修学、海外留学など、さまざまな側面から、学生への経済的な支援を行っています

※学生の所属先・学年は取材当時のものです。

1 フェニックス奨学制度・ 光り輝く奨学制度 2008年度～

支援人数 245人 支援金額 4億9,054万円

学力が優秀でありながら、経済的な理由により、進学・修学が困難な学生を支援する本学独自の給付型奨学制度です。広島大学基金では奨学生に月額10万円を支援しています。



VOICE 奨学生の声

香川 蒔音さん

大学院統合生命科学研究科
生命環境総合科学プログラム 博士課程前期 2年次生

総合科学部に入学後、有機合成の研究室で専門的な研究を進め、大学院に進学しました。日々の実験は試行錯誤の連続でしたが、目的の化合物が合成できた時、結果だけではなくプロセスそのものに意味があったことを実感しました。フェニックス奨学制度の支援により、アルバイトに割く時間を研究に使えたことを感謝しています。卒業後は広島に就職し、地域と広島大学に貢献できればと考えています。本当にありがとうございました。



奨学生の声の全文はこちらから



2 短期海外研修支援 (STARTプログラム) 2010年度～

支援人数 1,971人 支援金額 1億6,344万円

海外協定大学での授業や生活を通じて国際交流や長期留学への関心を高めることを目的としています。広島大学基金では海外研修に参加する学生の渡航費や滞在費を支援しています。



3 大学院生のための 国際学会発表支援 2010年度～

支援人数 2,062人 支援金額 7,594万円

大学院生が海外で行われる国際学会で発表する機会を増やすことにより、学生による研究活動の活性化を促進し、国際的に通用する人材の育成を行うことを目的としています。広島大学基金では、学会発表に必要な経費を支援しています。

4 総合科学部国際共創学科留学生支援金 2018年度～

2018年4月開設の総合科学部国際共創学科では、国際社会の抱える諸課題を理解し、大きく変動する世界情勢に対応するために、世界中から集まった学生と一緒に学び、文化間のコミュニケーション能力、互いの相違を認め合う寛容性や多角的な視点・思考力、そして協調性を身につけていきます。授業はすべて英語で行われ、留学生も多数在籍しています。広島大学基金では、留学生の在学中の経済的負担を軽減し、意欲ある優秀な留学生が安心して勉学に専念できるよう支援しています。

VOICE 奨学生の声

JUN SHARON (ジョン シャロン) さん

総合科学部 国際共創学科 (IGS) 3年次生

私は韓国の密陽市(ミリャン)出身です。高校生の時に第二言語として日本語を選択し、教科書にあった芥川龍之介や夏目漱石の小説を通して、日本に興味を持ちました。また、平和学・国際関係学に関心があり、小学生の頃はアメリカのオクラホマに居住していたことから、IGSに魅力を感じて入学しました。大学ではアーチェリー部に所属し、仲間との会話で日本語が上達しました。日本の中高生に英語を教えるボランティアにも取り組んでいます。将来は専攻の平和学を活かして、人道支援に関わりたくと考えています。ご支援のおかげで、貴重な学びの機会を得ることができ、成長を実感する毎日です。今後も努力を続けて、ご支援に報いるよう頑張ります。本当にありがとうございました。



奨学生の声の全文はこちらから

5 法科大学院奨学金 2017年度～

本学法科大学院の学生や法務研修生の司法試験合格をサポートするため、一定の基準を満たす学生・法務研修生のための奨学金制度を用意しています。



学生インタビュー interview

支援を受けた学生に聞きました！



支援を受けたその他の学生の紹介はこちらから

目の前の生命現象と
向き合える研究者を目指して



竹原 舞さん

大学院統合生命科学研究科
博士課程後期 1年次生

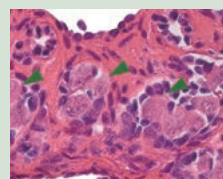
基金を活用した
「卓越大学院プログラム奨学金」
を受給

●プログラムではどのようなことを学ばれていますか？

プログラムでは、ゲノム編集*技術の仕組みに加えて、その技術が社会でどう活用されているのか、基礎から応用までの広い視野で知識や技術を習得できます。自分の研究だけでなく、他者の論文を深く理解できるようになりました。

●研究内容を教えてください。

脊椎動物の中で最も高い再生能力を持つイモリの精巣の再生メカニズムを研究しています。これまで、イモリの精巣はTerminal Crest (TC)と呼ばれる組織から再生することが分かっています。私は、本来生殖機能を持たない下顎へのTCの移植実験から精巣が再生することを示し、さらに、この再生はホルモンによって制御されることを明らかにしました。今後は、ホルモンが作用する可能性のある細胞を明らかにし、ゲノム編集技術でホルモンの受容体を取り除き、どの段階でホルモンが作用しているのかなどの機能を解析したいです。これらの研究は、希少種の多い有尾類の保全に役立つ可能性があると考えています。



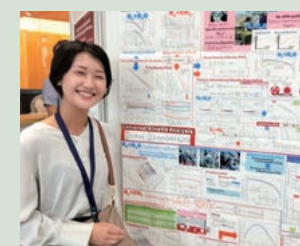
TCに存在する生殖細胞
(緑矢印部分)

※ゲノム編集…生物が持つゲノム上の特定の塩基配列を人為的に変化させる技術

奨学生の声の全文はこちらから



基礎化学と教育学、
二つの専門性で
科学教育に貢献したい



堀田実杜さん

大学院人間社会科学研究科
博士課程後期 2年次生

基金を活用して国際学会(7th
Central and Eastern European
Conference on Thermal Analysis
and Calorimetry (CEEC-TAC7))で
発表(チェコ・ブルノ)

●参加した学会について教えてください。

CEEC-TAC7は、熱分析や熱量測定分野の最新の研究を報告し、熱化学の科学や技術の問題について議論する学会です。研究報告の他に、熱分析・速度論分野の講義、生命・環境科学や教育などのテーマについてワークショップも開催されます。

●国際学会に参加していかがでしたか？

学会ではポスター形式で発表を行いました。他の研究者からの質疑を通じて実験条件などの新たな示唆を得ることができ、また、同世代の海外研究者との交流も大きな刺激となりました。世界中の研究者が、各々の研究領域を確立しながら、強固に結びついてきたことを、身近に感じることができました。初めて国外の学会に参加してみて、研究者になりたい気持ちを強くするとともに、基礎化学と教育学の2つの専門性を持つことを目指し、日本の科学教育に貢献したいと考えています。貴重な機会を与えてくださり、誠にありがとうございました。

奨学生の声の全文はこちらから



冠事業基金

寄付をいただいた方のご芳名などを冠して、寄付者様のご厚意が見える形にした「広島大学冠事業基金」を2015年度に創設しました。
寄付方法は、一口5万円の毎月の継続寄付で、当面は外国人留学生への奨学金と日本人学生への海外留学資金を中心に活用します。

医療法人社団慈恵会 いまだ病院 院長 大杉 健 様	医療法人社団伯瑛会 のぞみ整形外科 理事長 金田 瑛司 様	医療法人社団スマイル 博愛クリニック 理事長 高杉 啓一郎 様	株式会社やまだ屋 代表取締役 中村 靖富満 様	医療法人社団まりも会 ヒロシマ平松病院 会長 平松 廣夫 様
株式会社にしき堂 代表取締役社長 大谷 博国 様	医療法人K&Clover 理事長 小林 健二 様	戸田工業株式会社 取締役社長 久保 恒晃 様	株式会社 日本クライメイトシステムズ 様	医療法人社団マッキー 理事長 松木 啓 様
弁護士 緒方 俊平 様	坂下 勝 様	田中 純子 様	猫本 宏司 様	医療法人社団仁慈会 会長 安田 克樹 様
医療法人おち眼科医院 理事長 越智 温子 様	オタフクソース株式会社 取締役会長 佐々木 直義 様	株式会社総合広告社 代表取締役副会長 坪井 高義 様	医療法人社団楓会 林病院 理事長 林 淳二 様	医療法人明笑会 理事長 安本 正徳 様
越智 光夫 様	医療法人エム・エム会 理事長 白川 泰山 様	医療法人社団清流会 理事長 永井 賢一 様	医療法人昭和 原田整形外科病院 理事長 原田 昭 様	株式会社バルコム 代表取締役 山坂 哲郎 様
医療法人KOC 金谷整形外科クリニック 理事長 金谷 篤 様	株式会社紀陽 代表取締役社長 寒川 起佳 様	医療法人S.R.C. 中光整形外科リハビリクリニック 院長 中光 清志 様	平尾 泰保 様	

※公開をご承諾いただいた方を掲載しています。掲載情報およびご芳名はご寄付当時のものです。

主な支援プログラム

- ユネスコインターンシップ派遣奨学金
- 国際共創学科海外留学奨学金
- 短期海外派遣(AIMS/PEACE)プログラム支援金
- 国際共創学科外国人留学生奨学金
- 国際連携専攻学生奨学金
- 短期交換留学(HUSA)プログラム支援金
- 留学生入学前奨学金
- 法曹養成コース奨学金

紺綬褒章のご案内

紺綬褒章は国の褒章制度の一つで、公益のために私財(個人500万円以上、団体1,000万円以上)※を寄付した個人または団体に授与されるものです。本学は、内閣府賞勲局より紺綬褒章に係る公益団体として認定を受けており、ご寄付者のご意向に添って国へ紺綬褒章の申請をいたします。

広島大学基金歴代受章者

2024年9月21日現在 (カッコ内は受章年月日)

社会医療法人社団 沼南会 様 (2019年12月28日)	西川ゴム工業株式会社 様 (2022年5月28日)	広島ガス株式会社 様 (2024年4月27日)
小林 正夫 様 (2020年5月30日)	株式会社広島銀行 様 (2022年9月27日)	広島信用金庫 様 (2024年5月25日)
医療法人社団まりも会 様 (2020年5月30日)	株式会社不二ビルサービス 様 (2023年2月25日)	(故)猫本 宏司 様 (遺族)猫本 静子 様 (2024年7月27日)
株式会社合人社グループ 様 (2020年10月31日)	株式会社サタケ 様 (2023年5月27日)	岡田 毅 様 (2024年9月21日)
藤岡 道治 様 (2021年4月28日)	徳永 彰 様 (2023年11月29日) (2024年9月21日)	丘 一理 様 (2024年12月21日)
鵜野 俊雄 様 (2021年10月27日)	医療法人社団昭信会 様 (2023年12月23日)	
日本基準寝具株式会社 様 (2021年11月27日)		

※あらかじめ寄付額をお申し出の上、分納された場合も申請対象となります。



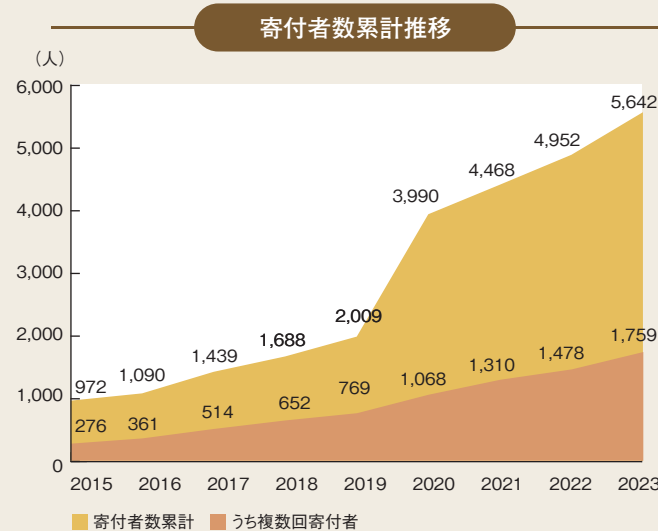
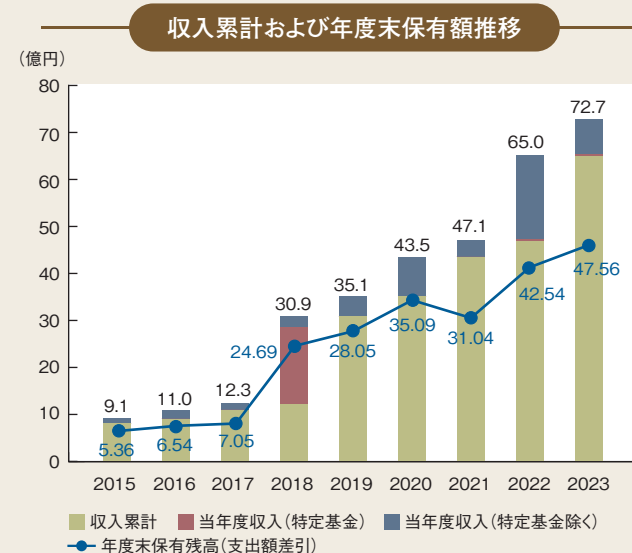
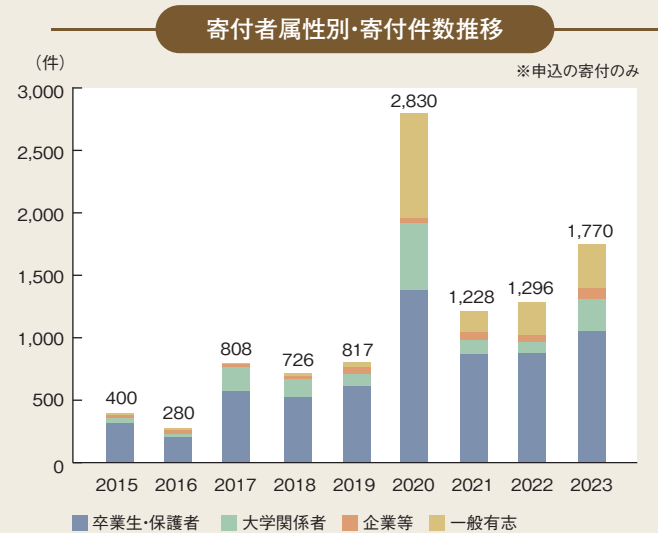
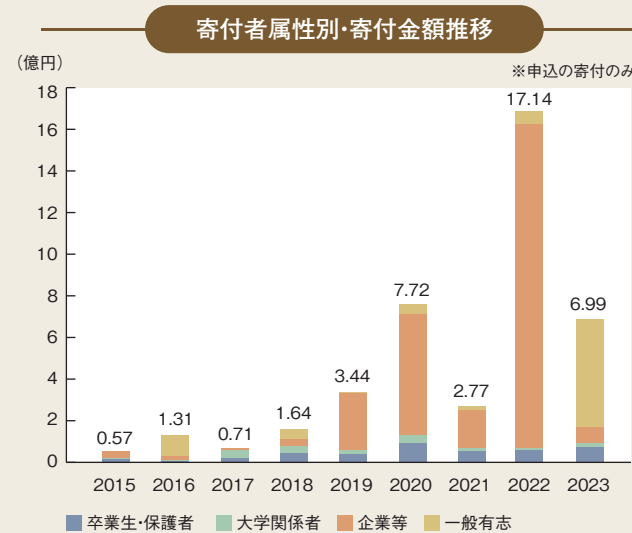
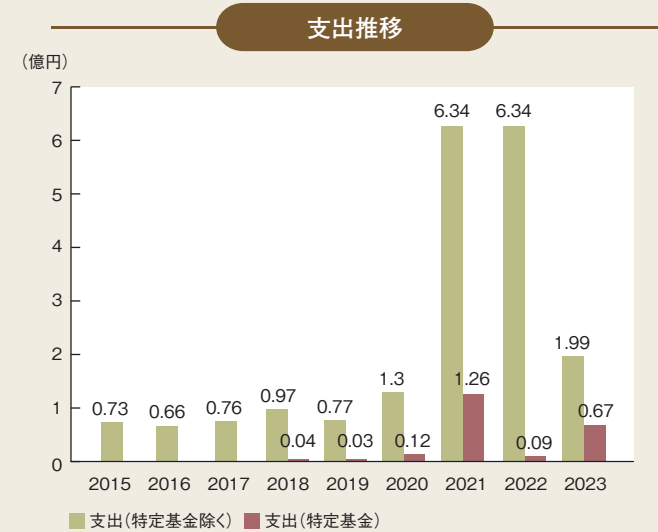
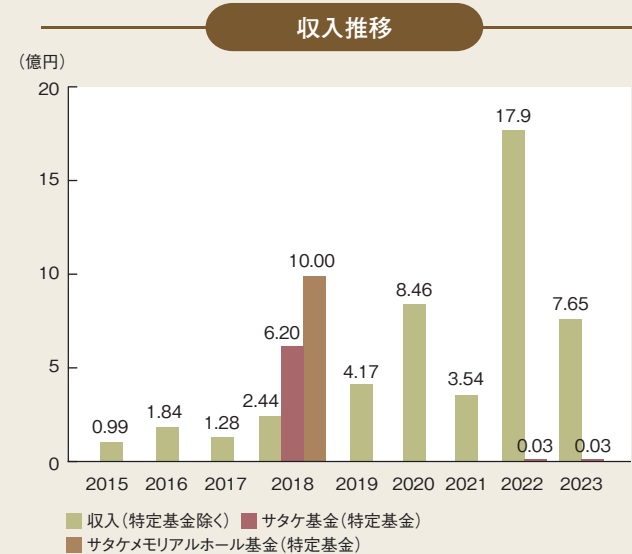
出典：内閣府ホームページ
(<https://www.8.cao.go.jp/shokun/shurui-juuyotaisho-hosho/hosho.html#konju-hosho>)

褒章制度の詳細はこちらから
(内閣府ホームページ)



広島大学基金の概要 [2015—2023年度]

2023年度は約7億6,500万円のご寄付を頂戴し、これまでの収入累計は72億7,000万円に達しました。
皆様からのご支援に、心より感謝申し上げます。



広島大学基金 寄付種別一覧

広島大学基金では、寄付金の使途や寄付先に応じた基金を設立しています
学生支援財政基盤の安定にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます

※累計寄付額は2024年10月時点のものです。

FUND 1

広島大学が躍動し広島のを活性化させる基金

〈累計寄付額〉
39億8,213万円

2024年に広島大学創立75周年、創立前史の75年を加えて150年の節目の年を迎えるにあたり、学生支援事業、国際交流拠点事業、研究支援事業に加え、各キャンパスの特徴を活かした拠点化を目的として、2026年度までを目途に寄付募集を行うものです。これらの事業を通して、発展・躍動する広島大学を地域や地元実業界の方々が最大限に活用し、広島の地が活性化することを目指しています。広島大学発祥の

地・東千田キャンパスでは、法学部を東広島キャンパスから移転し「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」として整備します。東広島キャンパスでは、国際交流拠点施設を整備し、グローバルキャンパスの実現・起業や投資の増加による広島の活性化を目指します。霞キャンパスでは、「誰もがもっと安心して暮らせる広島」を目指した人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進めます。



東広島キャンパス(東広島市)



東千田キャンパス(広島市)



霞キャンパス(広島市)

FUND 2

修学支援事業基金

〈累計寄付額〉
2億1,156万円

独自の奨学金支援制度「フェニックス奨学金」など、学力が優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な学生を支援しています。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 4

冠事業基金

〈累計寄付額〉
1億8,015万円

寄付者氏名など、寄付者が希望する名称を冠とする月額50,000円を一口とした定額制の寄付制度です。日本人学生の留学支援、外国人留学生の日本留学支援等を行います。

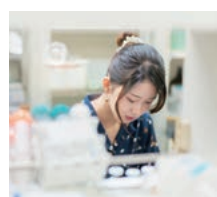


FUND 3

研究等支援事業基金

〈累計寄付額〉
1,598万円

さまざまな国籍の研究者が集まる国際学会において、大学院生が研究成果を発表するなど、若手研究者のための支援を行います。本基金は、個人寄付について「所得控除」に加え、「税額控除」の適用対象です。



FUND 5

PEACE PROJECT

〈累計寄付額〉
2万円

人類史上最初の被爆地に開学した国立大学として、世界平和の構築を目指し、世界各地から未来の平和の担い手である学生を広島に招き、実地での見聞を通して平和の尊さを学ぶ場を提供するために活用します。



FUND 6

スポーツ振興基金

〈累計寄付額〉
663万円

スポーツに取り組む学生への支援、地域におけるスポーツに関する社会貢献活動、キャンパス内のスポーツ施設の充実、広島大学スポーツセンターの運営を支援します。



FUND 8

外国人留学生支援基金

〈累計寄付額〉
594万円

世界で活躍するグローバル人材の持続的な育成・輩出を目的として、広島大学に在籍する私費外国人留学生に対する経済的な環境を整えるための奨学金として活用します。



FUND 10

ワクチン・医薬品製造拠点基金

〈累計寄付額〉
1,506万円

中分子医薬品の治験薬製造やCOVID-19以降の新しいタイプの治験薬を製造できる施設整備、ワクチンを含む医薬品を安全に製造するための教育等へ活用します。



FUND 12

医学部医学科基金

〈累計寄付額〉
3,835万円

医学部医学科の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備など、教育方法の改善を含む充実した教育環境の整備を支援します。



FUND 14

歯学部基金

〈累計寄付額〉
4,983万円

歯学部の学生を対象に、奨学金支援、国際交流支援、施設整備などの教育・研究環境の整備を支援します。



FUND 7

附属中・高等学校「友誼の御園」基金

〈累計寄付額〉
6万円

グローバルな社会で活躍する、科学技術人材の基礎を培うためのカリキュラム開発をはじめ、先導的なカリキュラム研究開発を推進し、国際的に活躍する人材育成を支援します。



FUND 9

日本語教育基金

NEW!
〈累計寄付額〉
371万円

本学が長年培ってきた日本語教育の知見を活かし、海外での日本語の普及・発展、本学への優秀な留学生の獲得に資する事業等に活用します。



FUND 11

ひろだいそうか基金

〈累計寄付額〉
1,589万円

総合科学部担当教員が指導する学部生・大学院生の留学や国際学会発表、地域での社会貢献活動、フィールド調査等の学外活動を充実するための支援を行います。



FUND 13

医学部保健学科基金

〈累計寄付額〉
147万円

医学部保健学科の学生を対象に、国際交流支援事業や社会貢献事業など、保健学科の「教育の国際化」の取り組みを支援します。



FUND 15

病院ファミリーハウス運営基金

〈累計寄付額〉
9,559万円

小児がん拠点病院として、地域全体の小児がん医療の中心的な役割を担う広島大学病院の入院患児と、広島大学病院ファミリーハウスを利用する家族の経済的・精神的負担を軽減するために活用します。



広島大学病院ファミリーハウス(広島市)

寄付者顕彰・特典／寄付のご案内

広島大学基金では、ご寄付をいただいた方に感謝の気持ちを込めて
顕彰を行うとともに、多様な形のご寄付を受け付けております

》 称号の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、以下の称号を贈呈いたします
(寄付額はいずれも累計)。

寄付の累計金額		称号種類
個人	法人	
10億円以上	20億円以上	特別荣誉学賞
5億円以上	10億円以上	荣誉学賞
5,000万円以上	1億円以上	学賞
500万円以上	1,000万円以上	名誉校友
50万円以上	100万円以上	特別校友



特別校友記



名誉校友記

》 記念品の贈呈

一定額以上の寄付をいただいた方に、広島大学オリジナルの記念品を贈呈いたします
(寄付額はいずれも累計)。

学章入りペーパーウェイト

学章が刻印された
ガラス製のペーパーウェイトです。

個人 10万円以上 法人 50万円以上



学章入り万年筆

広島県発祥のセーラー万年筆製。
書き心地が良いと好評の記念品です。

個人 50万円以上 法人 100万円以上



モールド付徽章

寄付金額別に3種
ご用意しています。(純銀製)

[イエローゴールド]

個人 5,000万円以上 法人 1億円以上

[レッドゴールド]

個人 500万円以上 法人 1,000万円以上

[シルバー]

個人 100万円以上 法人 500万円以上

(上からイエローゴールド、
レッドゴールド、シルバー)



24金学章 学章を象った純金製のバッジです。

個人 500万円以上 法人 1,000万円以上

この他にも次の記念品があります

[14金メダル] 個人 10億円以上 法人 20億円以上

[10金メダル] 個人 5億円以上 法人 10億円以上

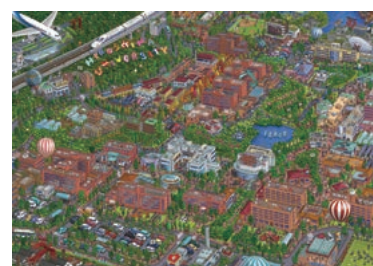
[純銀メダル] 個人 5,000万円以上 法人 1億円以上



》 イラストの贈呈

呉市出身のイラストレーター カミガキ ヒロフミ氏による本学キャンパスイラスト「広島大学 知のワンダーランド」を贈呈いたします。東広島キャンパスを中心にカミガキ氏の得意とする細密かつ色鮮やかでポップなタッチで

描かれており、霞・東千田キャンパスの建物も描写。遠景には、広島を象徴する原爆ドームと厳島神社も描かれています。



個人 200万円以上 (累計)

法人 500万円以上 (累計)

》 銘板の設置

高額の寄付をいただいた方のご芳名を銘板に記し、法人本部棟2階玄関ロビー、学生プラザ正面玄関および広島大学病院診療棟1階ロビーに掲示いたします(希望者のみ。寄付額はいずれも累計)。



個人 100万円以上 (累計)

法人 500万円以上 (累計)

》 寄付者のご紹介

広島大学基金にご支援いただいたことを長く記録にとどめます。感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただいた方のご芳名を広報誌・ホームページ等でご紹介いたします(希望者のみ)。



》 行事へのご招待

高額の寄付をいただいた方には、ホームカミングデーなど、学長主催の行事へご招待いたします。



》 ご寄付の方法

1. インターネットからのお申込み

広島大学基金ホームページでは、以下の方法によるご寄付が可能です。

- PayPay ※PayPayマネーのみ
- クレジットカード ● ペイジー
- コンビニエンスストア



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/yakudou>

2. 払込取扱票によるお申込み

本学指定の払込取扱票に必要事項をご記入の上、ゆうちょ銀行、郵便局および全国の金融機関窓口より払込ください。郵便局の払込機能付きATMもご利用いただけます。払込取扱票による寄付をご希望の方は、広島大学基金室までご連絡なくお問い合わせください。後日、払込取扱票を郵送いたします。

ご寄付に関するお問合せ・ご相談は〈広島大学基金室〉へ

TEL 082-424-6132 FAX 082-424-6179
E-mail kikin@office.hiroshima-u.ac.jp

遺贈・相続、株式・不動産によるご寄付も可能です!

広島大学基金では、多様な形式でのご寄付を受け付けています。

遺贈・相続、株式・不動産によるご寄付においても、寄付金控除を受けられる場合があります。

1. 遺言によるご寄付

遺言書を作成し、ご寄付いただく方法です。遺言書を残すことでご自身の想い、お考えを伝えることができます。

2. 信託を活用した遺贈・ご寄付

信託商品を紹介した形で簡単・便利に遺贈・ご寄付を行うことができます。信託の仕組みとしては、医療支援をテーマに5年間にわたる計画的な寄付が可能になる「医療支援寄付信託」と、遺言書を作成せずに、万一の際、財産の一部を簡便に寄付することが可能な「遺言代用寄付信託」の2つのタイプがあります。いずれも、信託財産の元本は保証されます。広島大学では三井住友信託銀行にお申込みいただけます。

詳しい情報は
こちらから



医療支援
寄付信託



遺言代用
寄付信託

3. 相続財産からのご寄付

故人から相続した財産の一部をご寄付いただくことで、広島大学に故人が抱いていた生前の想いを実現し、ご家族で共有していただくことができます。

4. 株式・不動産等によるご寄付

広島大学基金では、現金以外にも株式等の有価証券、不動産といった現物資産によるご寄付を受け入れております。また、個人の方からの現物資産によるご寄付では、平成30年のみなし譲渡所得税に係る税制改正により、みなし譲渡所得税は非課税扱いとなります。



2024年10月、山西泰明様(株式会社イズミ代表取締役社長)より、本学初の株式によるご寄付をいただき、越智学長から山西様へ、感謝状と学賞記称号を贈呈しました(詳しくは6ページをご覧ください)。